

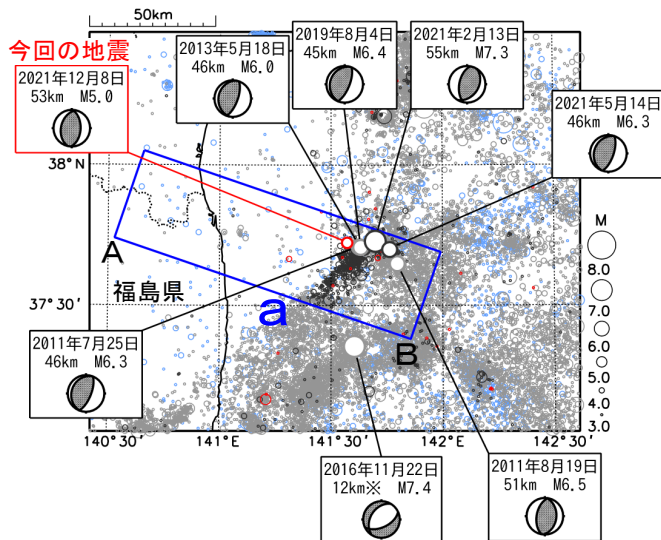
12月8日16時22分 福島県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2021年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

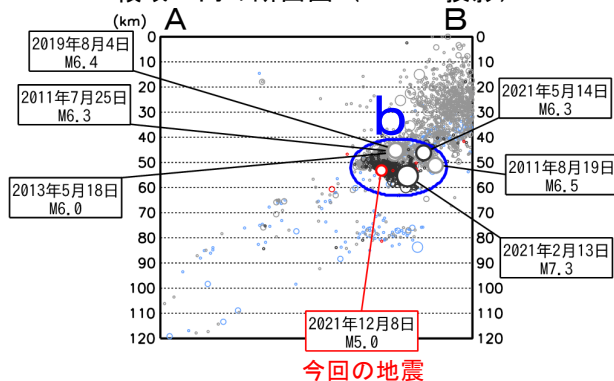
2011年3月10日以前の地震を青色、
2011年3月11日以降の地震を灰色、
2021年2月13日以降の地震を黒色、
2021年12月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解



※深さはCMT解による

領域a内の断面図 (A-B投影)

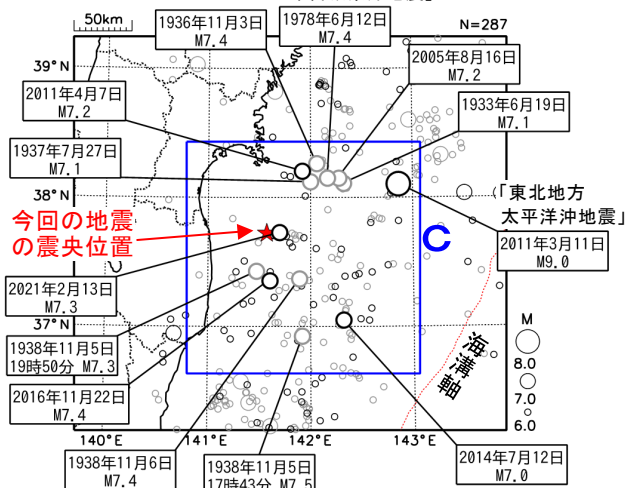


震央分布図

(1919年1月1日～2021年12月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

2011年3月10日以前の地震を灰色、
2011年3月11日以降の地震を黒色で表示

「1978年宮城県沖地震」

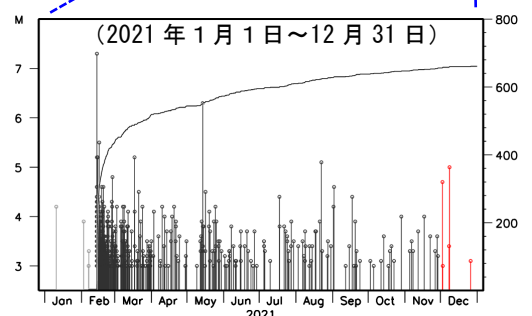
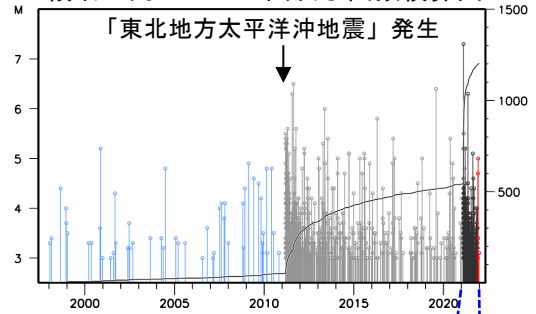


2021年12月8日16時22分に福島県沖の深さ53kmでM5.0の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年2月13日に発生したM7.3の地震（最大震度6強）では、死者2人、負傷者186人、住家全壊123棟、半壊1,937棟、一部破損34,239棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1978年6月12日に発生した「1978年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度5）では、気仙沼漁港で120cm（全振幅）の津波を観測した。この地震により、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟、半壊5,574棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

